「薩摩路彩る定評の味」

ふと時間を忘れさせるような優さに満ちた和みの宿。ロビーから眺める枯山水の庭園が心静かな時を醸し出している。

客室は純和風の趣を基調にベッドルームや特別室、和洋室も用意され、訪れる人を深いしじまへと誘う。

天然保湿成分が豊富な美肌の湯と言われる指宿温泉。

大浴場と露天風呂ではその醍醐味を源泉かけ流しで存分に楽しめる。湯宿の心配りを感じるのがバリアフリーの専用リビングを備えた湯浴み処で、和風の「桧」と洋風の「碧」は半露天の貸切風呂となっている。誰にも邪魔されずに気ままに楽しめる趣向である。

指宿名物の砂むし温泉を楽しむなら、砂むし会館「砂楽」までが徒歩3分の近さだ。

料理は「美味・滋味・香味の宿」と言われるだけあって、季節の食材を巧みな包丁技に托した秀水園でしか味わえない逸品が並ぶ。

とっておきの美食を目当てに訪れるリピーターも多い。

いぶすき 秀水園
〒891-0406 鹿児島県指宿市湯の浜5丁目27-27
TEL 0993-23-4141　FAX 0993-24-4992
http://www.syusuien.co.jp

伊豆修善寺温泉
梅生の庄
410-2416 静岡県伊豆市修善寺1116-6
TEL 0558-72-4126
https://www.yagyu-no-sho.com/

「ゆふいんの森」30周年 本社でキャンペーンPR

JR九州

JR九州は1月7日から6月30日まで、特急「ゆふいんの森」の運行30周年を記念した送客キャンペーン「ゆふいんの森30周年キャンペーン」を実施する。キャンペーンをPRするJR九州の東京支社営業課の諸永佑介課長、由布市まちづくり観光局の生野敬嗣事務局次長が12月13日、東京都台東区の観光経済新聞社を訪れ、キャンペーン内容を紹介した。

ゆふいんの森は、JR九州の発足後間もない1989年3月に、博多―由布院―別府を結ぶ特急列車として「高原のリゾートエクスプレス」をコンセプトに運行を開始。当時としては珍しいハイデッカー構造やブッフェ設備などのハード面の充実のほか、客室乗務員による車内サービスなど、ハード、ソフト両面が充実した列車として人気を博している。2018年10月末時点で約610万人が利用している。

ゆふいんの森をPRする諸永課長（左）と生野事務局次長

キャンペーンでは、旅行会社が日田、由布院にお得に行ける旅行商品をパンフレットやウェブで順次販売するほか、キャンペーン対象の旅行商品の利用者に日田、由布院で使えるクーポンブックをプレゼントする。また、日田、由布院エリアのお薦めの観光地、食事施設をマップで紹介した「エリア紹介ブック」を主要駅に設置する。キャンペーンに合わせ、ゆふいんの森では車内販売のメニューのリニューアルも行われる。

諸永課長は「ゆふいんの森号での旅を通じ、改めて列車の旅の良さを知ってもらいたい。また、18年7月14日に全線で運転が再開され、盛り上がっている『ゆふ高原線』（九大本線の愛称）の沿線にも出掛けてほしい」と来訪を呼び掛けた。

生野事務局次長は「地域と何度も意見交換しながら運行が始まるなど、地域とつながり、地域をつなげる列車。つながる日田とも協力しながら、列車、地域の魅力を発信していきたい」と述べた。

駐車場確保でシェア推進

富士宮市 静岡ガス　遊休資源の活用へ協定

静岡県富士宮市と静岡ガス（静岡市駿河区）はこのほど、観光客の急増に対し不足する駐車場の問題を連携して解消するために「シェアリングエコノミーを通じた資源の有効活用及び地域活性化に関する連携協定」を結んだ。2017年12月に開館した「静岡県富士山世界遺産センター」への来訪者が増え続けているなど、増える観光需要に対し、同市の市街地エリアを対象に、空き地や既存店舗、病院などの駐車場を定休日などの空き時間に来訪者へ開放し、地域活性化に結び付ける。

シェアリングエコノミーでは、静岡ガスがベンチャー企業「軒先」と提携して17年12月に開始した駐車場シェアサービス「SHIZGASエネリアパーキング」を活用。同サービスは、登録料や月会費がなく、ウェブで事前予約できる。車の出入りが自由にできる1日固定料金を採用している。

現在は、約50台分の駐車場が登録されている。

同市担当者は、「以前から観光客が多いエリアに富士山世界遺産センターがオープンし、駐車場確保は問題となっている。地域で使用されていない駐車場など『遊休資源』を生かし、スムーズに観光客を地元商店街などにも誘導し、地域の活性化につなげたい」と語った。

両者は、ウェブが苦手な駐車場の所有者への登録作業のサポートや直接説明なども実施している。

「山鹿ジーンズ」で町おこし

着用者は加盟店で特典

熊本県山鹿市の山鹿温泉水で洗いを掛けて仕上げる「山鹿ローカルジーンズ」が評判を呼んでいる。ジーンズをはいて約25店の加盟店に行くと、割引など特典が受けられる。企画販売は、地域の町おこしに立ち上がった人たちが集う「グラファス ネグラス協会」が担っている。

ジーンズは、県内のデニム工場に縫製までの工程を委託し、弱アルカリ性の山鹿温泉水で洗い、発色が良く柔らかいはき心地を実現している。パッチには、細川藩御用達だったさくら湯にちなんだ九曜紋を採用している。18年9月中旬の発売以降、約250本が売れている。

考案者の1人である温泉旅館「清流荘」の平井英智社長は「ジーンズコレクターやバイク乗りの人など多くの人から問い合わせが来ている。ジーンズ購入者がリピーターとなり、次は家族や友人を連れてくるなど地域の消費向上つなげたい」と地域の活性化への期待を込めている。

販売は、山鹿市八千代座そばの協会事務所で。男性用のみ（女性用試作中）で、5サイズを展開する。価格は1本1万8千円（税別）。問い合わせは、すみや荒物店☎0968（41）9509まで。

山鹿温泉水で洗い上げたジーンズ

竹内美樹の 口福（こうふく）のおすそわけ 255

海の向こうの「和の心」

1年の始まり、元旦。かつてこの日は、家に歳神様をお迎えするという意味があった。歳神様とは、新しい年をもたらし、その年に作物が豊かに実るように、家族が皆元気で暮らせるようにと約束をしてくれると考えられていた。お正月に飾られる門松も、歳神様を家に迎え入れるための憑代（よりしろ）という役割を持っていたが、今ではすっかり形骸化されてしまった。

お正月にまつわるさまざまな習慣が廃れていく中で、唯一健闘しているのがおせち料理だろう。歳神様にお供えし、お裾分けをいただく、いわゆる神と人との共食いという意味合いは薄れたかもしれないが、縁起物を食すなど、少なからず食文化の伝統は健在だ。

いまだに母親から「飲んでばっかりいないで、ちゃんとマメでいるように黒豆食べなさい」なんて言われながら、家族でおせちを囲むひとときは、今年も平穏に新年を迎えられたのだという安堵（あんど）感に満ちている。

そう、つまりホッとするのだ。帰国子女の母がアメリカでお料理を覚えてきたため、味覚が比較的洋風な筆者でも、お雑煮の出汁（だし）のうま味にウットリし、日本人で良かったぁ～と思う。そんなホッとするような気持ちを海外でも味わえたら、スゴクうれしい。それが実際に存在するのだ。

それはベトナム・ホーチミンの「ホテル・ニッコー・サイゴン」である。深いバスタブがある快適な客室、マッサージ技術の高いスパもうれしいが、何といっても朝食ブッフェが最高！

例えば卵料理は、目玉焼きやオムレツ、エッグ・ベネディクト、ポーチド・エッグなど、10種類ものメニューの中から目の前で作ってくれるスタイル。シリアル・コーナーには、キヌアやチアシードなどはやりのスーパーフードも説明付きで置いてある。ハムやチーズ、パンの種類も多く、ワッフルやクレープも焼いてもらえる。チャーハンや焼きそばといった中華料理もあれば、ベトナムのサンドイッチ「バインミー」やベトナムの麺「フォー」を作ってくれるコーナーも。フルーツやケーキ類も豊富で、ヤシの実をくり抜いたココナッツ・ジュースまで並んでいるのだ。

中でも特筆すべきは、和食の充実度だろう。日系ホテルでもこれだけの品ぞろえは珍しい。ご飯はもちろん、お味噌汁だけでなく、お吸い物もあり、肉じゃが、カボチャの煮物、なます、葱（ねぎ）、味噌、蕎麦（そば）、煮玉子、ほうれん草のおひたし、冷やっこ、納豆（なっとう）、お漬物などなど。鰆（さわら）を焼いていたオープンキッチンには、日本人シェフの姿も。

お正月にはこのブッフェに、おせち料理やお雑煮も並ぶそうだ。ロビーでは餅つき大会もあり、日本にいるより日本的なお正月を迎えられるとの評判。これも山田晃子副総支配人はじめ、日本人スタッフの「和の心」のおもてなしがなせる業だ。いつも「お帰りなさいませ」と出迎えて下さる山田女史の笑顔を見るたび、旅先の緊張感が解け、ホッとして温かい気持ちになる。いつかきっと、お正月に訪ねてみたい。

※宿泊料飲施設ジャーナリスト。数多くの取材経験を生かし、旅館・ホテル、レストランのプロデュースやメニュー開発、ホスピタリティ研修なども手掛ける。

商品・トレンド

素敵なお茶生活

簡便性も必要

日本茶インストラクターが勧める

繁田聡子

―8―

日本茶を簡単に気軽に味わうには、ティーバッグや粉末茶を利用するのも一つの方法です。急須で淹（い）れるお茶がどのような場合も絶対的と考えているわけではありません。それぞれの利点をご自身のライフスタイルに合わせて選択されればよいのではと思います。高品質のティーバッグや粉末茶も増えてきています。

お茶の葉と水を入れるだけで、フィルター付きのキャップからそのまま注げ、冷蔵庫に保存できるおしゃれな耐熱ボトルも出回っています。麦茶用のガラスポットにティーバッグと水を入れ、冷茶を作る方法もあります。

水出し茶には、苦味を感じるカフェインが出にくく、でもテアニンのうま味は抽出されるため、まろやかさを味わえます。淹れ手に左右されない一定の味が楽しめます。

さらに、水出し緑茶ならではの機能性の研究成果も学会で発表されています。テアニン、ケルセチン、エピガロカテキンなどは冷たい水でも比較的よく抽出されます。テアニンには抗ストレス効果、ケルセチンには血管機能低下予防、エピガロカテキンにはマクロファージという免疫細胞の働きをアップさせる効果が期待されるとのことです。（農研機構果樹茶業研究部門・物部真奈美博士の講演より）

熱湯で淹れるのが原則といわれている焙じ茶や玄米茶も、時間をかければ、香りは少ないものの水出しでも味わうことができます。

繁田　聡子（はんだ・さとこ）福岡県久留米市出身。西南学院大学文学部外国語学科卒業。日本航空国際線客室乗務員室勤務を経て、現在株式会社東京繁田園茶舗　阿佐谷本店で店長として販売、顧客管理、企画等に従事。日本茶インストラクター2期生、日本茶アドバイザー専任講師。

著書「『日本茶』事始め」が星雲社から発売中。定価1400円＋税。問い合わせは同社☎03（33868）3275。

完成イメージ図

くつろぐ人の、いるところ

一日のスケジュールを終え、ホッと息を抜くひととき。
ひとりひとりのくつろぎの時間がはじまります。
私たちが、お客様におとどけしたいのも、そんなゆとりのある時間。
ビューホテルはいつも、お客様に心の底から
おくつろぎいただくための心くばりを忘れません。

くつろぎは、まごころから。
ビューホテルズ
https://www.viewhotels.co.jp

浅草ビューホテル（東京都台東区）

ビューホテルズ＆リゾーツ
ビューホテルズは、国際規模のシティホテルからリゾートホテルまで、チェーンホテルを繰り広げています。

成田ビューホテル（千葉県成田市）
秋田ビューホテル（秋田県秋田市）
伊良湖ビューホテル（愛知県田原市）
両国ビューホテル（東京都墨田区）
札幌ビューホテル　大通公園（北海道札幌市）
大阪ビューホテル　本町（大阪府大阪市）
おくたま路（東京都青梅市）
那須高原ホテルビューパレス（栃木県那須郡）
ぎょうけい館（千葉県銚子市）
ホテルプラザ菜の花（千葉県千葉市）
ホテルグリーンパール那須（栃木県那須郡）

◆郡山ビューホテル（福島県郡山市）
◆郡山ビューホテルアネックス（福島県郡山市）
◆平ビューホテル（福島県いわき市）
◆岡山ビューホテル（岡山県岡山市）
◆ホテルグランビュー沖縄（沖縄県那覇市）
◆ホテルグランビューガーデン沖縄（沖縄県豊見城市）
◆ホテルグランビュー石垣（沖縄県石垣市）